

ボランティアページ no.150

VOICE

1月は、三線とぜんざいをお楽しみください♪

2月は、新メニューの「落語」です。おっちょこちょいの与太郎のお話です♪

皆さまからの福祉会費で実施する事業です

毎月第2金曜日は 杜協オープンかふえ

●1/12(金) 三線かふえ (演奏：あがばな一)

三線の音色で心ほぐれる一時を

●2/ 9(金) 落語かふえ「道具屋」 (演者：友澤 幸嗣氏)

仕事もせずいつも遊びほうけている与太郎。そんな与太郎を心配している叔父は道具屋になる事をすすめます。そして道具屋となった与太郎ですが…。



と き) 原則毎月第2金曜日 10:00~11:30
ところ) 障害者ふれあいセンター 2階 多目的室
利用料) フリードリンク 100円 (お茶菓子付)

皆さまからの赤い羽根共同募金で実施する講座です

ボランティア・生活支援サポーター養成講座

稲美町社会福祉協議会ではさまざまなボランティア活動、地域活動があります。あなたを待っている方がいます。できるところから始めてみませんか？

■と き) 下表のとおり 全5回 いずれも13:30~15:30

■ところ) 障害者ふれあいセンター 2階 多目的室

■参加費) 500円 (資料代として)

■定 員) 先着20名

■申込先) 稲美町社会福祉協議 TEL 079-492-8668 FAX 079-492-9170

1月4日(木)
午前9時~受付

と き	内 容	講 師
1/29(月)	コミュニケーションの基本	稲松 由佳氏 (心理スペース「ぼれぼれ」 心理カウンセラー)
2/ 5(月)	傾聴の技術	
2/19(月)	グループでのコミュニケーション	
2/26(月)	稲美町の高齢者の現状	米澤 有里氏 (稲美町役場 地域包括支援センター)
	認知症について	梅谷 公子氏 (グループホームにしむら 元ホーム長)
3/ 5(月)	活動先紹介	傾聴ボランティア「陽だまりの会」、杜協職員

【受講後の活動例】

傾聴ボランティア

町内の高齢者宅や施設等に出向き、いろいろなお話を聞きながら一緒におしゃべりをする活動です。

介護ボランティアポイント事業ボランティア

介護ボランティアポイント事業とは町内に住む65歳以上の高齢者が行う介護保険施設等でのボランティア活動に対してポイント付与することによりボランティア活動を行う人自身の介護予防等を推進する事業です。

生活支援サポーター「おたがいさん」(※有償活動です)

町内在住の支援を必要とする方に暮らしの困りごとのちょっとしたお手伝いをしていただく活動です。

編集発行／問合・申込) 社会福祉法人 稲美町社会福祉協議会

〒675-1105 兵庫県加古郡稲美町加古4369-3 障害者ふれあいセンター1階

TEL079-492-8668 FAX079-492-9170 Eメール inami-shakyo@bb.banban.jp

(杜協事務局 開館時間)月~土(日祝以外) 8:30~17:15

※社会福祉協議会は、社会福祉法第109条に基づき、すべての市町村に設置されている住民の立場から福祉を推進する団体です

講演会のお知らせ

稲美町ボランティア連絡会 主催

認知症サポーター養成講座

認知症についての正しい知識や、つきあい方について学ぶ講座です。

認知症サポーターは、認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守る応援者です。

日 時) 2月2日(金)
13:30~15:00

申込不要

講 師) 稲美町社会福祉協議会 職員
場 所) いきがい創造センター 2F ホール
(稲美町国岡1-1)

参加費: 無料

認知症になっても
安心して暮らせるまちづくり

ふくし豆知識



介護マーク

外出先でこのマークをつけている方をみかけたら温かく見守ってください

・介助の必要な方に公共トイレで付き添うとき
・男性の介護者が女性用の肌着を購入するとき
こういった場合、第三者から見ると介護していることが分かりにくく、誤解や偏見を持たれて困ることがあります。

稲美町社会福祉協議会では、介護中であることを周囲に理解していただくための「介護マーク」入りの名札を貸出しています。このマークをつけることで、介護していることを周囲の人にさりげなく知ってもらうことができます。

介護マークは静岡県で考案され、全国的に広がりつつあります。認知症の方やハンディのある方、また介護する方を温かく見守り、介護する人にやさしい町にしていましょ。



誤解を受けることなく、安心して介護をする
ために介護マーク名札をご活用ください

皆さまからの福祉会費で実施しています

稲美町社会福祉協議会では、介護中のご家族が「少しでもリフレッシュできる場」「情報交換の場」を作ることを目的に、以下の会を毎月1回開催しています。いずれも、予約は要りません。

いつでもお越しください。

■ほっとファミリー (認知症を学ぶ会)

原則毎月第4木曜日 10:00~12:00
障害者ふれあいセンター

【今後の開催日】

●1/25(木)

●2/22(木)

●3/22(木)

■さくら草の会 (介護者の会)

原則毎月第4金曜日 10:00~12:00
障害者ふれあいセンター

【今後の開催日】

●1/26(金)

●2/23(金)

●3/23(金)

※介護の種別は問いません

11/24(金) 講座開催しました
「老い支度を考える講座」 エンディングノートについて
講師: 司法書士 宮本 三鈴氏
参加者38名

・エンディングノートには法的効力はないが、想いを伝えることができる。
・エンディングノート作成に合わせて、証書や権利書など整理しておくことも重要。

シニア世代の「老い支度」への関心は高く、多くの方に受講していただきました。今後もこのような実践的講座の開催も考えていきます。ありがとうございました。

認知症予防に 体を動かしませんか？

●ウォーキング

歩いて体を動かすことで血流もよくなり、脳細胞への刺激にもなります。

(自治会・老人会へのウォーキングボール貸出可)



●いきいきサロンへの参加

各公民館等で月に1回実施されている「いきいきサロン」に参加しませんか？

椅子に座ったままできる簡単な体操や、転倒予防の体操など、さまざまな内容がありますよ。

編集発行／問合・申込) 社会福祉法人 稲美町社会福祉協議会

〒675-1105 兵庫県加古郡稲美町加古4369-3 障害者ふれあいセンター1階

TEL079-492-8668 FAX079-492-9170 Eメール inami-shakyo@bb.banban.jp

(杜協事務局 開館時間)月~土(日祝以外) 8:30~17:15

※社会福祉協議会は、社会福祉法第109条に基づき、すべての市町村に設置されている住民の立場から福祉を推進する団体です